令和８年度第１回公民館審議会　資料１

令和７年度　公民館運営状況

１．公民館主催講座事業

社会教育法に基づき、地域住民に多様な学習機会を提供し、生涯学習を促すとともに、住民の交流を生み出し、公民館が地域の学習拠点として機能することを目的とする、令和７年度市川市公民館主催講座・連携事業等運営方針を踏まえ、地域における課題や市民のニーズ、公民館の立地・環境・施設の特徴等を活かした各種講座を実施した。全館共通のテーマとなっている「学校・地域との連携」にも配慮し取り組んだ。

①主催講座の実施

- 各公民館で実施した対面型講座
  15 館　　204 講座　　受講決定者数　3,962 人
- 15 館共通
  初心者向けスマートフォン講座　　15 講座　　115 人
- オンライン講座
  市公式 YouTube チャンネルによる動画配信
  新規公開　2 講座　　いきいき健康づくり（柏井公民館）

②公民館講座情報紙の発行

主催講座の受講者募集に関して、市民への周知のための情報紙を発行した。
年２回　公民館、市施設、新聞折込にて配布。併せて市公式Ｗｅｂにて公開
・令和７年 10 月　令和７年度後期主催講座受講者募集案内
・令和８年 ３ 月　令和８年度前期主催講座受講者募集案内

２．文化祭の開催

利用団体組織（サークル協議会や実行委員会）と公民館による行事で、作品展示や演技発表による日頃の学習成果を披露する機会として実施した。また、近隣校との連携による児童生徒の作品展やステージ演奏、及び運営ボランティアの参加を取り入れるなど、活気と賑わいのある行事として存続できるように工夫した。
・文化祭　14 館　夏季作品展　１館（菅野）　　来館者数　16,886 人

３．主な施設利用

(1) 施設提供（貸室など）

社会教育法に基づき、学習や集会等の活動に施設を提供するもの。

・年間貸室実績　　15 館　　57,578 件　　延 499,958 人

◍ 部屋の稼働率

全公民館の年間の開館時間中に、貸室のほか、主催講座等の公民館事業や公的用務等で部屋が使用されていた割合は下記のとおりとなった。

・15 館　　26.1％

(2) 図書室の利用

大野・西部・東部・曽谷・市川・市川駅南・本行徳の各公民館に図書室を設置し、地域住民の利用に供するもの。

・７館　　延利用者数　74,685 人　　貸出冊数　182,279 冊

４．公民館の利活用

(1) 学校・地域連携による公民館事業

近隣の学校や地域と公民館が連携して行事等を実施した。

区　分	連携先の例	令和７年度実績
学校連携	近隣小・中・高等学校 （公立・私立） コミュニティスクール	９事業 （星空観測、作品展示等）
地域連携	自治会 サークル協議会 ボランティア	６事業 （運動会、地域のイベント参加 (おひなまつり、鯉のぼり、 花壇ボランティア等）
その他公民館行事		２事業（リサイクルブック市等）

(2) 学習スペースの開設（新規）

１７時から２０時３０分まで、中学生・高校生・大学生等が個人で利用できる開放型の学習スペースを設置するもの。令和７年１２月１０日より下記の２館で運用を開始した。

・幸公民館　　103 日　延利用者数　31 人　　空き室の活用による実施

・菅野公民館　　104 日　延利用者数　53 人　　ラウンジ内に場所を指定

令和８年度第１回公民館審議会　資料２

令和８年度　公民館事業計画

※各公民館の令和８年度事業の詳細は
第２回公民館運営審議会にてご報告します

１．公民館主催講座事業

公民館が地域の学習拠点として機能することを目的とし、地域に多様な学習機会を提供し住民の交流を生み出す生涯学習講座を「公民館主催講座運営方針」に基づき実施する。

（１）講座の計画

市内在住・在勤・在学者を対象とした各種講座を、全館合計で年間２００講座の開催を目標とする。

講座の計画において、若年層が講座を受講しやすい環境づくりや子どもたちへの学びの機会を提供するための４点を重点的に取り組む。

①土日の開催

働き手世代が参加しやすい土日に開催する講座。

②子ども（親子）を対象とする講座

子どもや親子に向けた季節の行事や体験活動による学びのある講座。

③学校連携

- 近隣の小中学校に講座に案内し、各家庭に情報を届け、参加を促す。
- 協力校が講師を勤め、生徒が授業や部活動の一環で指導や指導助手を行う。

④地域連携

- 地域で活躍する指導者や団体等への講師招請
- 自治会に講座を案内し、地域住民による講座を通じたコミュニティ形成を図る。

【令和８年度前期講座　計画状況】

令和８年度前期講座 講座数　　１０４講座 定員　　１，６５１名	令和８年度前期の取組状況（複数該当有）	
	①土日の開催	３２講座
	②子ども（親子）を対象とする講座	５講座
	③学校連携	４９講座
	④地域連携	４講座

（２）初心者向けスマートフォン講座

令和６年度に実施した「デジ活講座」（７５歳以上を対象にしたスマートフォン講座）を継承した初心者向けのスマートフォン講座を実施する。

令和７年度は全館１回ずつ実施したが、定員１８０名に対し１１５名の受講決定に留まったことから、令和８年度は市川地区、行徳地区で１回ずつ開催を計画している。

２．文化祭等

利用団体組織（サークル協議会や実行委員会）と公民館による行事で、日頃の学習成果の機会として作品展示や演技発表、賑わいづくりの模擬店やバザー等を実施する。

（１）学校連携

小中高等学校と連携し、児童生徒が作品展示やステージ演奏及び運営のボランティア等で参加することで、文化祭を活気づけるとともに、広く地域の方の来場を見込む。

（２）文化祭の継続に向けて

高齢化やコロナ禍を経た活動の縮小による負担大が課題となっている。各公民館で必要に応じ、開催形態の見直しや利用団体等が運営により参加しやすい体制への転換を検討する。

３．公民館の利活用

若年層が公民館に訪れるきっかけづくりを目的に、市民の公民館使用を妨げない範囲で学習スペースや夏休みフリースペースを設置開設し、自主学習の場を提供する。

（１）学習スペースの設置

幸公民館	令和７年１２月１０日～
菅野公民館	
若宮公民館	令和８年７月２１日～

（２）夏休みフリースペースの開設（令和８年７月２１日～８月３０日）

東部公民館	フリースペース
柏井公民館	「ふらっとかしわい」（学習のためのスペース）
市川駅南公民館	中学生以上を対象とした学習室
曽谷公民館	フリースペース
大野公民館	高校生以上を対象とした夏休みの学習室

４．学校・地域連携による公民館事業

学校や地域と連携して行う公民館行事を、文化祭を含め３０事業を目標に実施する。

	連携先（一例）	（参考）令和７年度事例
学校連携	近隣小中高校（公立・私立） コミュニティスクール	９事業 （星空観測、作品展示等）
地域連携	自治会・商店会等 各種協議会 ボランティア	６事業（自治会対抗運動会、地域のイベント参加(おひなまつり、鯉のぼり)、花壇ボランティア等）
その他 公民館行事		２事業（リサイクルブック市等）

令和９年度 市川市公民館主催講座・連携事業等運営方針

市川市教育委員会
教育振興部　生涯学習振興課

市川市は、市川市教育振興基本計画の実現に向け、市民等に多様な学習機会を提供すると共に、公民館の持つ機能の有効活用や、学校や地域との連携に取り組み、地域に根付いた公民館を目指します。

第４期市川市教育振興基本計画（令和６年度から令和１０年度）
方針３　「ともに支え合う学びの環境整備」
目標９　「生涯にわたる学びの推進」
施策２７「生涯学び、活躍できる環境の整備」
施策３０「公民館の活用の推進」

１．年間で取り組むテーマの設定

（１）全館共通のテーマ「学校・地域との連携」

学校や地域と連携した講座やイベントの実施により、公民館が身近な学習拠点となり、また活力ある地域のコミュニティ形成に寄与することを目指し、全館共通のテーマとするもの。

なお、「学校・地域との連携」は第４期市川市教育振興基本計画において成果指標に掲げられていることから、計画の期間内において、継続して重点的に取り組むものとする。

（２）公民館ごとのテーマ

地域の課題や学習ニーズ、公民館の立地・環境・施設の特徴等を踏まえ、各公民館が各年度において独自のテーマを設定するもの。

２．主催講座の実施

全館共通のテーマ及び公民館ごとのテーマに沿い、教養の向上・健康づくり・家庭への支援・地域社会とのつながりづくりを意識した主催講座を実施し、市民等の学習の機会の提供に取り組む。

また、サークルや地域、学校と連携し地域の理解や愛着を深める「地域交流イベント」を開催し、世代間交流の促進を支援する。

（１）主催講座の企画

- 市の施策や社会動向、地域課題を踏まえ、住民の学習ニーズを満たす内容に取り組む。
- 講師の選定や講座の周知では積極的に学校や地域の人材と連携し、主催講座の取り組みが盛んとなるよう努める。
- 各講座のテーマや内容は、学習内容別大分類（４ページ参照）から偏りがないように選択するとともに、公民館運営審議会の意見の反映に努める。

◎対面型講座

- 前期（４～９月）及び後期（１０～３月）の年２回を開催時期として、年度内に計２００講座程度を企画、実施する。
- １講座当たりの回数は３回を目安とし、学習のねらいや内容、期待する効果に合わせ、適切に設定する。
- 土曜・日曜や夜間の講座など、多様な開催日時の設定に努める。

◎オンライン講座

- 市内や各地域の特色を活かした企画に努める。
- 文字情報の表示や被写体の拡大等、誰もが見やすい動画作成に努める。
- 動画配信は市公式 YouTube チャンネルを主たる方法とし、学習内容によっては WEB 会議方式も検討、実施する。

（２）講座の学習成果を活かせる機会の提供・支援

- 積極的に受講者へ情報提供を行い、サークル活動への参加や学習成果の発表等、学習の継続を促す環境づくりに努める。

（３）実施後の振り返り　評価と課題検証

- 各講座終了後に、受講者アンケートを実施する。
- 受講者アンケートをもとに講座を分析し、運営上の課題検証を行う。

○主催講座における学校・地域との連携の例

＜連携の内容＞

- 地域課題の掘り起こし
  学校や地域住民の団体等から情報収集し、講座の企画に活かす
- 地域人材を講師に招く
  学校教員や地域で活動する人材、公民館で活動するサークル等に指導を依頼する
- 受講者の募集
  自治会の掲示板や回覧版の活用。受講対象者や内容に応じて学校・地域の施設や団体に講座版案内を配布
- 講座の企画運営
  学校・地域と協働し、講座を企画・運営する
- イベントの開催
  公民館周辺地域の特色や人材の活用、学校・地域団体との協働、学校や地域の施設の活用

＜連携の対象＞

- 連携先となる学校
  幼稚園　小・中学校、高等学校、特別支援学校、大学、各種専修学校等
  ＰＴＡ、家庭教育学級、学校運営協議会等、各学校の関連団体
- 連携先となる地域
  サークル及びサークル（利用団体）協議会、青少年育成団体、自治会、子ども会、高齢者クラブ、ＮＰＯ団体、ボランティア団体、地元商店会、医療機関、福祉施設、保育園、こども館、放課後保育クラブ等

○学習課題による講座の分類

○大分類

市川市公民館主催講座区分		（参考）令和５年度千葉県社会教育調査区分
１	教養の向上 （１）趣味・稽古事 （２）その他	１ ┗うち、趣味・稽古事
２	体育・レクリエーション	２
３	家庭教育・家庭生活	３
４	職業知識	４
５	社会連帯意識	５
６	地域交流イベント	６（その他）

○内容別分類

【１】教養の向上

（１）趣味・稽古事

① 外国語や外国の文化・習慣を学ぶ講座
② 伝統文化や芸術の鑑賞等をとおして、人生や生活を豊かにする講座
③ その他、さまざまな知識の習得やテーマ研究をとおして教養の向上を図る講座
④ 華道・茶道・芸能・音楽・書道・美術・手工芸・囲碁・将棋等、制作や技法習得の講座

（２）その他

① 文学・歴史・自然科学・心理学等を学び、幅広い教養を身につける講座
② パソコンやスマートフォン、タブレット等の基礎的なＩＴスキルを身につける講座

【２】体育・レクリエーション

① 運動・レクリエーション等を通じて、健康な心と身体づくりを促進する講座

【３】家庭教育・家庭生活

① 未就学児の親子や子育て期の親等を対象とする子育て・家庭教育を支援する講座
② 子どもの体験活動や実践活動、地域との交流を促進する講座
③ 生活習慣病の予防や食育等、健康的な家庭生活に役立つ講座
④ 介護や看護に関する技能や知識・制度等を学ぶ講座
⑤ 住環境や家事・生活設計等、暮らしの知恵を学び、良好な家庭生活を促進する講座

【４】職業知識

① 職業に関する知識習得や就労の支援に役立つ講座
② 学校卒業後における障がい者の学びや自立の支援となる講座
　障がいを持つ方への理解を深め、支援や交流を行うきっかけとなる講座

【５】社会連帯意識

① 政治・経済・国際情勢等、社会の構成員としての自覚を育む身近な社会問題への理解
② ごみ問題や自然保護等、環境保全について学び考える機会となる講座
③ 男女共同参画への支援や、人権問題への理解につながる講座
④ 高齢者の生きがい、仲間づくり、地域活動への参加を促進する講座
⑤ 市内及び県内の歴史や文化・自然を学び、郷土の誇りや愛着の心を育む地域づくりにつながる講座
⑥ ボランティア活動への参加のきっかけとなる講座
⑦ 防災・防犯対策等、市民等の安全な生活に関する知識を深める講座

【６】地域交流イベント

① 公民館で活動するサークルや、公民館周辺の地域や学校との連携を図り、世代間交流の促進等の機会となるイベント
② 公民館周辺地域の住民の集いの場となるイベント

３．地域の学習や交流への支援

主催講座の他に公民館と学校や地域が連携して行うものを、「学校・地域との連携」の関連事業として位置付ける。

取り扱った事例は他の公民館と情報交換を行い、効果的な手法を取り入れ、発展に努める。

○取り組みの例

１　住民参加の行事における公民館の利用及び連携

- 近隣の学校や地域活動団体等が主催する住民参加の行事に対し、公民館の会場（敷地内を含む）を提供する。また、対象となる住民への周知等、参加の促進に繋がる支援や協力を公民館が行うことに努める。
  ＊主催者（構成員）のみで行う会議や行事準備に貸室だけをしているものは含まない

２　公民館のサークル等と学校や地域との関わり

- 主催講座から発展したサークルが、近隣の学校や地域での行事への参加や、ボランティア活動を行う。
- 公民館が紹介したサークル等が学校行事や地域行事に関わる。
  ＊講師や会員が個人として関わるものは含まない
- 公民館で活動するサークルや利用者団体協議会等が、地域住民向けに交流イベントや発表会等を行う。(館内での実施を含む)
  ＊専ら会員募集を目的として、個々のサークルが単独で行うものは含まない

３　公民館の事業や利用に関するＰＲの機会

- 学校や地域の行事等において、施設利用やサークル活動等を紹介する、公民館だよりを発行するなど、公民館について理解を図る機会を提供し、公民館事業や利用促進に役立つ効果が期待できるもの

４　その他

- 公民館の行事や施設環境整備等で、学校や地域の協力により行われたもの